

●技術情報

Q&A

[5] 有機物分解促進効果

Q5-2 石灰窒素を使って堆肥を上手につくる方法を教えてください。

A5-2 稲わらと石灰窒素を材料として速成堆肥をつくる時の手順を図 5-1 に示しました。

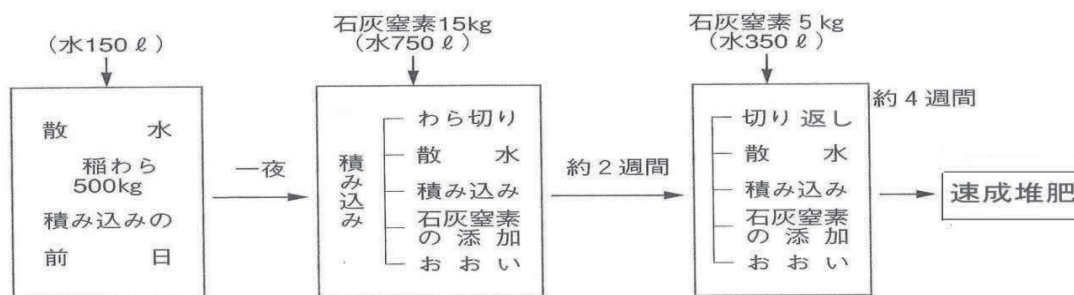


図 5-1 速成堆肥のつくり方

なお、次の点に注意して下さい。

- ①積み込み前日に500kg(約10a分)のわらに対して水150Lをかける。
- ②わらを2〜3つ切りにして、わら 500 kgに対して水750Lをそそぎ、よくしめらせて(両手でわらを絞って水がにじむ程度)何層かに積み込む。わらを一層当たり20〜30 cm積むごとに石灰窒素2〜3 kgを均一に散布し、積み終わったらその上をビニールフィルム等で覆う。
- ③積み上がりは500kgのわらで200 × 200 × 160 cm位になる。
- ④約2週間後に切りくずして水 350Lをかけ石灰窒素5kgを散布しながら外側のわらを内側に、内側を外側に積み替える。よい堆肥をつくるには積み替え(切り返し)が必要である。
- ⑤およそ5〜6週間で速成堆肥ができ上がり、堆肥の重さは使用した稲わらの約2倍になる。